

月別 意見・要望・等 解決一覧表

令和5年度4月1日～

受付	内容	解決状況
4月	<p>・意見箱より</p> <p>以前、行事について職員会議で検討した内容が掲載されていて実践されているのかと思いました。子どもからは、このようなことをしたと聞くことがないのでお知らせしていただけたらと思います。</p>	<p>・園だよりにて</p> <p>令和3年度末に検討し、令和4年度に取り組みたい思いでいしましたが、コロナの感染状況も落ち着かず、感染を懸念される保護者の方からのご意見もあり、しっかりと提示せずに曖昧と感じさせてしまい申し訳ございませんでした。令和4年度、園庭に季節の花を植えて常に花壇に花があふれているように心がけてきました。子どもたちと楽しんできたものとして、夏には、クラスで色水遊びを行い、保護者会三役員の協力で夕涼みの会を夏祭りとし、開催してきました。また、年長児だけでしたが、ターントクルまで園外保育に出かけました。そして、ようやく今年度は、入園式もコロナ前と同様に開催でき、親子手つなぎ遠足、幼児クラスのクッキング、さつまいも植え、いも掘り、縦割り活動を計画しています。</p>
5月	<p>特にありませんでした。</p>	
6月	<p>・意見箱に入っていた行事についてです。行事における園のお考えは、今後もお便りやPTA総会・保育計画周知などで発信していただけたらと思います。各ご家庭により保育・教育の考え方は異なります。それでも幼少期の教育は、本来、家庭教育がメインであること、子ども同士の何気ない普段の遊びが重要であることを考えると行事を増やすことに重要性はあまりないと思います。野菜を育てたり、お花に水をあげたり、今日は何の</p>	<p>・ありがとうございます。貴重なご意見として受け取らせて頂き、まずは保護者会三役会で検討しすすめていただきたいと思います。</p>

	<p>日？のお話をさせていただく中、子どもは多くの事を吸収していると思います。保育園という性質上、朝から夕方まで子どもたちを預かっている中で、行事ごとの準備や打ち合わせはいつするのでしょうか？昨今、労働者の働き方改革が多くの職種で叫ばれており、保育士の成り手不足の原因に「行事が多い」などの意見を目にします。先生方には、ぜひ行事に追われることなくゆとりを持って子どもたちに向き合っていただけると嬉しいです。今後の行事については、保護者会主催にする又は、家庭教育学級を設置する等はいかがでしょうか？役員の方の負担も考慮すると有志による家庭教育学級なら趣旨が合うと思います。ぜひご検討のほど、よろしく申し上げます。</p>	
7月	特にありませんでした。	
8月	特にありませんでした。	
9月	特にありませんでした。	
10月	特にありませんでした。	
11月	特にありませんでした。	
12月	特にありませんでした。	
1月	特にありませんでした。	
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鼓隊について、来年からなくなるのでしょうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鼓隊は、運動会ではなく、発表会で行う予定です。</li> <li>・園だよりにて 先日配布させていただきました『「不適切な保育」につながる危険のある保育内容の再検討について』の手紙へのご意見、ご理解ありがとうございます。また、一部の幼児クラスの保護者の方には不安を感じさせてしまったことお詫び申し上げます。 以前より、裾野市や、牧之原市での園</li> </ul>

		<p>児の事故等をうけて職員で様々な研修を受け、園内で話し合いを何度か行ってきました。子どもを真ん中にして、職員と考えてきました。</p> <p>価値とリスクを天秤にかけながらベストな方法を考えた結果です。子どもの健康、命を一番に考え、そして、小学校就学にむけて幼児期の終わりまでに育てたい力を育てるために、主体的に自分で考え、“やらされてる”のではなく、自ら“やりたくなる”ような、そんな保育を展開していきます。</p> <p>園内で時間をかけて繰り返し考えたり、風通し良く意見を出し合い職員が納得した保育を提供していきたいと考えています。保護者の方の意見は考え合う機会として、貴重なものと捉え、今後も保育の質を高めていく努力をしていきたいと思っています。</p>
3月	特にありませんでした。	